

本文の構造 渡辺裕 『ロンボーンを吹く女子学生』

① ∴ 様変わりしている ∴

金管楽器に女性の進出が著しく、バンド全体が女性中心になってきている ∴

② たしかに、
トランペットや ∴ 男性が吹くもの

それに対し、ピアノや ∴ お嬢様、

③ たが 楽器にまつわるこのようなイメージのほとんどは、 ∴

「 ∴ ハープも男性が弾くことがごく普通だった ∴ 」

④ このような変化 ∴ ブルジョワジーという新しい社会階層のライフスタイルが確

立し、女性が家庭を担う存在であることを求められるように
なったという事態

∴ という以上に、
女性結婚したら家庭での音楽実践の中心という役割を演じ、教
養ある家庭を築き上げてゆく責務があるという思想

そのような

良妻賢母「イデオロギー」
良妻賢母イデオロギーの解体

⑤ そのことの良し悪しを論じる気はない

たが この問題がジェンダー つまり

歴史的・社会的に構成された性役割という
問題に関わる 抽象

ピアノは女性に ∴ ほかならない 具体

①昔は男性が弾いていたピアノやハープが、女性が弾くものとなった。その変化の背景には、②女性が家庭を担う存在になり、その中での音楽実践の中心を担い教養ある家庭を築く責務を負わされた、良妻賢母イデオロギーがある。③そのことの良し悪しは決められないが、これは、④歴史的・社会的に構成された性役割である「ジェンダー」の問題に関わる。

⑤ピアノは女性、金管楽器は男性にふさわしいという自然に見える感覚も、こうした良妻賢母思想とともに人々に内面化されたものであることがわかる。

採点のポイント

- ①～⑤の要素が多少言葉は違っても入っていたら、一つ2点×5カ所
- ・①の理由説明として②の要素が書かれているか。
別解 なぜなら、～だからである。
 - ・キーワード「良妻賢母イデオロギー」が無ければ減点2点
 - ・③と④がまとめてかかれているか。
 - ・⑤ピアノと金管楽器が無ければ減点1点
 - ・波線部分のように、「文の前後をつなげるための表現」が無ければ、要素が入っていても減点1点